

様

病名

症状

年 月 日

入院病日 経過	検査前日	副腎静脈サンプリング検査当日	検査後1日目(退院)
月 日	/	午前・午後()番目	/
目標	副腎静脈サンプリング検査について理解ができる	不安や痛みを表出し安静を守る事ができる	合併症が起きず日常生活の知識を身につけ退院できる
指導・説明	- 検査当日までに医師からの説明があります。(御家族も一緒に) - 看護師から説明があります。 - 希望時、栄養士より食事指導が受けられます  (特別な栄養管理の必要性 (有)・無)	《検査前》 - 検査前1食は禁食、治療後1食はおにぎりになります。 - 検査前の薬は少量の水で飲んで下さい。 - 禁食時は医師の指示で糖尿病薬とインスリン注射が止まります。 - 胸に心電図を貼り、血圧・脈拍測定、点滴を行います。 - 尿管を入れます。 - 貴金属、入れ歯等、身に付けている物をすべて外して下さい。 - 穿刺部周囲(足の付け根)を除毛し、足の甲に印を付けます。 - 下半身は全て脱ぎ長寝巻をかけます。 1階の血管造影室へベッドで行きます。  	- 再診日に医師より検査結果について説明があります。 40歳以上の方は、別紙《総合機能評価表》を用いて総合的な機能評価を行う場合があります。 - 退院後の日常生活や再診日について看護師から説明があります。 
食事	塩分やカロリーが制限された食事になります。  		
点滴注射 内服薬	- 内服薬やインスリン注射、お薬手帳を持参し、看護師に渡して下さい。 - 医師の指示により中止になる薬もあります。 - 医師の指示により腎臓を保護する目的で点滴をする場合があります。	 検査中・検査後の安静中に症状がありましたらすぐに知らせして下さい。	- 医師の指示で、内服薬の調整が行われることもあります。 - 薬剤師から薬の説明があります。  
検査活動 処置	- 血圧・脈拍・体温・体重測定を行います。 - 入浴が許可されている方は可能です。 - 自由に歩けます。  	《検査後》 - 血圧・脈拍を測定します。 【穿刺部位による安静時間】 1時間で、止血状況によっては延長することもあります。 - 止血が確認できたら消毒し絆創膏を貼ります。 - 医師の指示により点滴が続く場合があります。	- 穿刺部を消毒し絆創膏を貼ります。 - 翌日にはがして下さい。 - 入浴は退院した翌日から可能です。 
その他	- 眠れない時は申し出て下さい。 - 頭痛、めまいなどの症状がありましたら看護師に伝えて下さい。		- 概算は退院前日にお知らせします。 - 退院当日に外来棟1階⑤お支払(退院精算)で精算して下さい。(休診日の場合は入院棟1階、28番救急外来受付になります。)

(主治医)

印

(主治医署名)

※主治医の押印がある場合は不要

主治医以外の担当者 (看護師)

(薬剤師)

(栄養士)

年 月 日

病 棟	6階みなみ 入院 フロア
主 治 医	
退 院 日	月 日
退院後の治療計画	☐ 当院当科外来で通院治療を行います。 ☐ 他院 () で通院治療を続けます。 ☐ その他
退院後の療養上の留意点	・ 規則正しい通院 ・ 塩分制限 ☐ その他
保健医療サービス又は福祉サービス	・ 特にありません
そ の 他	